



酒田市立酒田看護専門学校

令和6年度 第14回生『宣誓式』

去る10月11日（金）、酒田市総合文化センターで2年生（第14回生）の宣誓式を行いました。

当日は、多くのご来賓や保護者の方々、3年生・2年生の学生たち、教職員らに見守られながら、2年生30名はそれぞれの「理想とする看護師像」を堂々と宣誓しました。

本校の宣誓式は「自主能動の精神をもって、自分たちで式典を構成し運営すること」を条件としています。今年は「目指す姿を未来に誓い、感謝を伝える」をコンセプトとし式典の内容を考えていきました。学生の企画係が中心となり、全員がいろいろな意見を出し合いながら14回生の持ち味・個性を打ち出した式典となりました。

臨地実習での患者さんとの出会いや、自分が看護師を目指したきっかけなど、一人ひとりが看護学生としての今の思いと、目指す看護・目指す姿を自分の言葉で丁寧に表現していました。宣誓の後は2年生全員でSEKAI NO OWARIの「サザンカ」を歌いました。そして、厳かな雰囲気の中「ナイチンゲール誓詞」を唱和し式典を終了しました。

式典の最中は、ハンカチで目頭を押さえる保護者の方も見受けられました。式典後の保護者会に参加された方からは「子どものユニホーム姿を初めて見ました。看護師らしくなっている姿を見て本当に感激しました！」というお言葉を頂戴しました。また、出席いただいたご来賓からは「学生さんたちの宣誓する姿に、自分も初心に戻ったように思います。」「頼もしい未来の看護師さんたちの姿に感動しました。」といった感想を頂戴することができ、私たち教職員も感激を新たにしました。

今年は、昨年までの会場だった酒田市勤労者福祉センターが改修工事のため使用できず、酒田市総合文化センターに会場を移しての開催となりました。ステージの広さや客席数などまったく異なるため「昨年と同様」が通用せず、文字通り「一（いち）から」の準備となりました。そのような中でも、自分たちのコンセプトを大切にして厳粛かつ感動的な式典を構成した2年生の企画力と機動力を改めて賞賛したいと思います。宣誓式の感動を忘れることなく、宣誓した「理想とする看護師像」を目指して、自己を律し主体性をもって課題に取り組んでいきましょう。



令和6年10月18日

副学校長 渡會睦美

会場の準備・受付もすべて自分たちで行います



スポットライトに照らされながらの宣誓です



教育後援会より宣誓式を祝して、第 14 回生に
コサージュが贈られました



かわいいコサージュ
ありがとうございます！